



令和4年8月31日
中部地方整備局

令和4年度 中部地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議を開催しました

— 議事概要を公表します —

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについての審議等の事務を行い、意見の具申又は勧告を行います。

中部地方整備局入札監視委員会第二部会第1回定例会議では、令和3年度下半期における、入札・契約手続きの運用状況等の報告及び発注工事等の中から委員会が抽出した6件の事案に関し、一般競争入札方式参加資格の設定の理由等について審議を行いました。

議事概要について、別紙のとおり公表いたします。

配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

問い合わせ先

中部地方整備局総務部
契約管理官 中西 美裕 電話 052-209-6316(ダイヤルイン)

令和4年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会
第1回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和4年8月5日(金) 中部地方整備局 丸の内庁舎
委 員	[部会長] 川嶋 隆憲 (大学院教授) 中井 健太郎 (大学院准教授) 吉野 守 (弁護士)
報告及び審議対象期間	令和3年10月1日～令和4年3月31日

報 告 事 項	
入札・契約手続の運用状況等	
①工事に係る入札方式別発注工事一覧 ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧 ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧 ④指名停止等の運用状況一覧表 ⑤再苦情処理、談合情報の対応状況 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況	
意見・質問	回答
なし	-

審 議 事 項	
審 議 案 件	
【工事】	
一般競争入札方式 (政府調達適用)	令和3年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-12m)築造工事
一般競争入札方式 (政府調達適用外)	令和3年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区岸壁(-14m)地盤改良工事 令和3年度 三河湾海洋レーダ局アンテナ等更新工事
【建設コンサルタント業務等】	
一般競争入札方式	令和3年度 清水港港内潜水探査
簡易公募型プロポーザル方式	令和3年度 三河港物流動向検討業務
【役務の提供等及び物品の製造等】	
随意契約方式	令和3年度 热海市土石流災害に関する現地調査

意見・質問	回答
令和3年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-12m)築造工事	
加算点の差について説明してほしい。	落札者は、指定テーマに対する提案のうち、重要な項目に関する技術提案とそれ以外の技術提案において、確実な効果が期待できる要素を具体的に示しており、他の参加者よりも加算点が高くなったものである。
参加者に求める技術提案数が計「6提案」あるが、技術提案作成の期間は十分に確保しているのか。	現在は、技術提案数の見直しを行っており提案数は削減しているところである。本件発注時においては、技術提案数が計「6提案」となっているが、提案作成期間は十分な日数を確保しているとともに提案の作成に必要な質問についても丁寧に対応している。
令和3年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区岸壁(-14m)地盤改良工事	
入札が無効となった者が2者いるが、理由は何か。	1者は、予定していた技術者を他の工事に配置することが決まったことにより辞退の申し出があったため、入札を無効としたものである。もう1者は、入札価格が調査基準価格を下回った低入札であったが、低入札価格調査のための資料提出を辞退されたため、入札を無効としたものである。
加算点について、上位2者と下位2者に開きがあるので説明してほしい。	加算点の高い2者は、技術提案の効果発現が確実に出来る要素を具体的に示しており結果、有効性・具体性を高く評価をしている。一方で加算点が低い2者については、確実性を担保する要素の具体的な説明が不足していたため評価が低くなり、加算点に開きが生じたものである。
工期設定の際には、どのような考え方で設定しているのか。	事業全体の中で今年度予算がどれだけ確保できているかを前提とし、工事内容を工種で分けて設定し、作業船の能力や必要となる作業船の数などを考慮して工期を設定している。
令和3年度 三河湾海洋レーダ局アンテナ等更新工事	
1者応札のヒアリング状況及び次回発注する際の改善策を教えてほしい。	入札資料をダウンロードしたが入札に不参加であった複数者に対してヒアリングを行った結果、「手持ち業務が多く技術者が不足しており、この工事は利幅が低く、落札見込みも低いと判断した。」、「技術者や機材等の確保に時間がかかる。」との回答があった。このことから、技術者不足や直接工事にかかる利幅の低さから敬遠されたものと考えられる。 改善策としては、発注時期を前倒しして準備期間を多く確保することでの対応を考えている。
加算点40点満点中、19.1点と低いが評価について教えてほしい。	本件は、通信設備工事で発注しており、港湾土木工事の受注業者とは異なり、評価項目である「表彰実績」や「災害協定の締結」などの実績がなく、配点されなかったのが要因である。その部分を除いても、半分近くの点数を得ている評価となっている。
本件は「レーダ局」の更新工事であるが、同種工事実績に「無線局」工事を設定していることとの対応関係を教えてほしい。	海洋レーダとは、短波(3~30MHz)や超短波(30~300MHz)の電波を海に照射することにより、海洋表層流や潮目などを観測するものであるが、短波や超短波に限定せず電波を扱う工事と捉え、広く参加できるように「無線局」工事に設定したものである。
令和3年度 清水港港内潜水探査	
磁気探査を行った後に潜水探査を実施しているが、潜水探査参加希望者が、磁気探査結果の情報を入手することができるようになっているのか。	潜水探査への入札参加申請を行うにあたり、磁気探査の結果(報告書)を閲覧することができるような形で発注しているため、磁気探査結果の情報を入手することができる。

意見・質問	回答
応募要件として設定した同種業務の要件を満たす者は12者、うち入札資料をダウンロードした者は3者であった。 限られた業者が参加できる業務であるのか。	競争性が確保できる発注であることは確認しているが、潜水探査は、機雷や不発弾等の危険物が残存していないかどうか確認することを目的としているので、一般的な測量とは異なる業務と認識している。
1者応札になっているが、今後の対応策を教えてほしい。	入札資料をダウンロードしたが入札に不参加であった複数者にヒアリングを行ったところ、手持ち業務が多く本件業務に対応不可との回答があった。このことから、発注時期が原因の一つであると分析しており、今後は、発注時期を前倒しするなど、技術者が確保しやすい時期に発注することを検討していく。
令和3年度 三河港物流動向検討業務	
簡易公募型プロポーザル方式において、契約の相手方を特定する際の技術評価点の最低ラインはあるのか。	評価項目の「実施方針・実施フロー・工程表・その他」のうち、「業務理解度」「実施手順」及び「特定テーマに対する技術提案」の評価点の合計が満点の6割未満の場合は特定しないこととしている。 仮に全ての応募者が6割未満であった場合は何れの者も特定しないこととなる。
総合評価落札方式と簡易公募型プロポーザル方式の契約方式があるが、簡易公募型プロポーザル方式にした理由は何か。	本業務は、比較的新しい「アンモニア等次世代エネルギー」や「バイオマス発電」「風力発電」「金属製副産物」「非金属製副産物」各分野の特性をよく理解した上で、三河港の地域特性を踏まえた問題点とその解決策、検討が必要であることから、技術提案を求めるこことでより効果的な成果が得られると判断し、また専門的な高度な知識やノウハウを参考としたく、簡易公募型プロポーザル方式を採用したものである。
令和3年度 熱海市土石流災害に関する現地調査	
災害協定を締結していない場合の契約方法はどうなるのか。	災害協定を締結していない場合においても緊急を要する場合には随意契約によることができる。しかしながら、契約相手を選定するには、保有資機材・人員体制等の情報収集に時間を要し、結果として調査実施までに時間を要することが懸念される。 災害協定を締結している場合は、締結団体から所属会員に対して照会を行うことで対応可能な業者を速やかに選定することが可能となる。
災害協定団体より、今回対応可能な者は1者との回答であったが、複数者が対応可能の場合はどうするのか。	複数者の見積金額や現地着手までの時間などを総合的に勘案し、支出負担行為担当官の責任において決定した者と随意契約を行う。
積算はどのように行ったのか。	ドローンによる調査の積算基準がないため、実施項目については、実施業者からの見積により、経費については、積算基準を準用して積算を行った。
審議結果	
審議案件は全て「適正な処理」として判断された。	

委員会による報告又は審議に関しての意見の具申又は勧告

なし

審議案件詳細

【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)
令和3年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-12m)築造工事	港湾土木工事	4	4	R3.10.4	五洋・本間・小島特定建設工事共同企業体	1,367,300	91.04

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)
令和3年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区岸壁(-14m)地盤改良工事	港湾土木工事	6	6	R3.12.17	若築建設(株)	471,581	90.65
令和3年度 三河湾海洋レーダ局アンテナ等更新工事	通信設備工事	1	1	R3.10.7	名古屋通信工業(株)	16,940	91.50

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)
令和3年度 清水港港内潜水探査	測量・調査	1	1	R3.12.15	アジア航測(株)	17,380	86.72

(簡易公募型プロポーザル方式)

業務名	業種区分	手續への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)
令和3年度 三河港物流動向検討業務	建設コンサルタント等	2	2	R3.10.8	(株)シオ政策経営研究所	18,150	99.88

【役務の提供等及び物品の製造等】

(随意契約方式)

業務名	業務分類	—	—	契約締結日	契約の相手方	契約金額(単位:千円)	落札率(単位:%)
令和3年度 熱海市土石流災害に関する現地調査	役務の提供等	—	—	R3.10.5	玉野総合コンサルタント(株)	3,905	98.89